



市立池田病院だより

基本理念

創意に富み 思いやりのある 信頼される病院をめざして

第47号

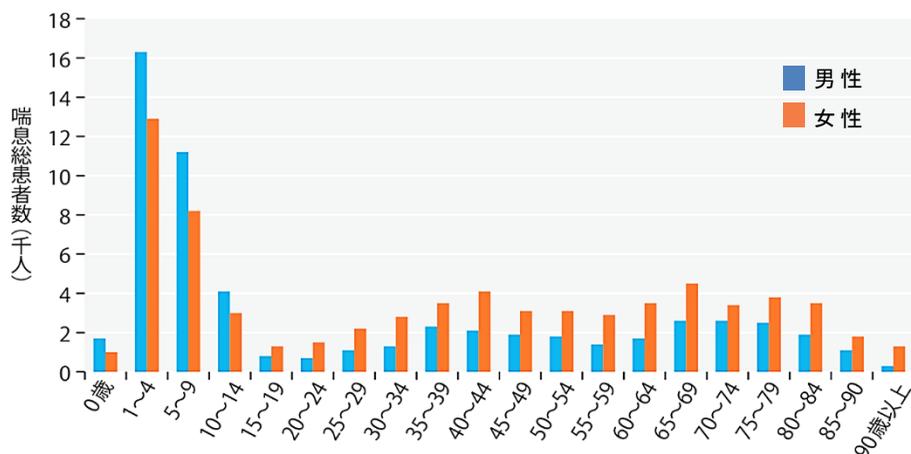
2023年4月発行

呼吸器内科より ～喘息について～



呼吸器内科部長
大谷 安司

市立池田病院呼吸器内科は、常勤医3名のうち1名がアレルギー専門医であり、悪性腫瘍や感染症だけでなく、喘息についても質の高い治療をめざしています。



厚生労働省：平成26年患者調査（傷病分類編）．傷病別年次推移表
日内会誌 107：2059～2066, 2018

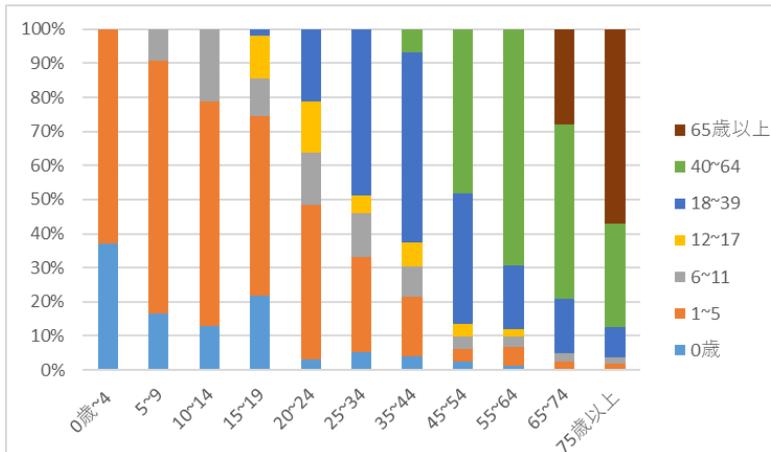
左グラフは、喘息の世代別患者数です。

小児喘息は、2～3歳までに60～70%が、6歳までに80%がそれぞれ発症します。その後、思春期までに大多数は症状が軽快しますが、約30%は成人喘息に移行します。

成人してからは40歳と60歳で二峰性ピークをつくります。喘息は決して子どもだけの疾患ではなく、中高年の疾患でもあります。

右グラフは、各世代の喘息様症状の発症年齢の割合です。15歳～19歳は喘息患者が一番少ないのですが、患者の割合は小児喘息からの遷延がほとんどで新規患者はあまりないようです。新規患者が多くなるのは25歳以降で、どの年代でも同等数の新規患者が出ています。65歳以上の高齢発症も珍しくはありません。

中高年発症の喘息は非アレルギー性（RAST検査：陰性）の場合が多く、大気汚染、頭痛、腰痛などでNSAIDs長期使用による薬の感作なども要因になります。



平成15年厚生労働省保健福祉動向調査（全国調査）
「アレルギー様症状」日内会誌 107：2059～2066, 2018

患者さまの権利

- ・個人として常にその人格を尊重される権利があります。
- ・良質な医療を平等に受ける権利があります。
- ・十分な説明を受ける権利があります。
- ・自分が受ける医療に参加して自ら決定する権利があります。
- ・自分が受けている医療について知る権利があります。
- ・診療上の個人情報やプライバシーが守られる権利があります。

真珠腫性中耳炎-手術が必要な中耳炎について-

真珠腫性中耳炎は手術が必要ですが、手術ができる病院は多くありません。当科では耳科手術暫定指導医の資格を持った経験豊富な医師が手術を担当しており、患者さまの病状によっては低侵襲な内視鏡下手術にも対応しています。

真珠腫性中耳炎

鼓膜が陥凹するなどして骨破壊を生じ、耳だれや難聴、めまい、顔面神経麻痺、髄膜炎などを起こします。内服や点耳では治療できず、手術で上皮組織の清掃・摘出を行う必要があります。

鼓膜上部の弛緩部が陥凹するのは弛緩部型真珠腫、鼓膜中央や後方の緊張部が陥凹した場合は緊張部型真珠腫と呼ばれます。耳管機能が悪いと生じやすく、多くは成人発症ですが、小児でも起きる場合があります。小児では中耳へ迷入した上皮組織が消失せず、先天性真珠腫という病態もあります。



正常鼓膜(右)



弛緩部型真珠腫



緊張部型真珠腫



先天性真珠腫

鼓室形成手術

中耳は、小さな構造の中に、聞こえやめまい、味覚、顔面神経などの重要な構造が集中しているため、顕微鏡や内視鏡、また顔面神経を確認するモニター装置も用いて手術を行います。耳後部の側頭骨を削ってアプローチする乳突削開術もしばしば併用されます。真珠腫の部位や進展範囲によっては手術を2回に分け、1回目は清掃のみとし、2回目に再発がないか確認した上で聴力改善を図る段階的手術とすることもあります。

<術後の注意点>

術後2カ月ほどは鼓膜に負担のかかる強い鼻かみや鼻すすり、飛行機の利用は控えていただいています。

真珠腫は、手術時に摘出されなかった上皮組織が再び真珠腫を形成する遺残性再発や、鼓膜が再び陥凹し真珠腫を形成する再形成再発があるため、術後長期間の経過観察が必要です。



新任医師のご紹介

あさお かずのぶ
浅尾 和伸

眼科

4月より大阪大学医学部附属病院より赴任しました浅尾と申します。患者さまに丁寧に対応し、様々な眼科疾患の治療に取り組んで参ります。池田市の地域医療に少しでも貢献できるように努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

たむら じゅんこ
田村 純子

麻酔科

周術期麻酔管理を今までやってきました。これから緩和医療にも新しく挑戦していきたいと思っています。

いぬい ひろやす
乾 洋勉

循環器内科

全力で魂のこもった診療を心掛けております。

みずたに なおき
水谷 直揮

消化器内科

小学校～高校まで池田に通っておりました。再び池田で仕事をすることができ、嬉しく思います。地域の皆さまのため頑張ります。

ふじわら りえ
藤原 利江

麻酔科

患者さまの様々な不安を少しでも和らげることができるよう精一杯努めます。どうぞよろしくお願いいたします。

やすだ せいいち
安田 聖一

腎臓内科

私は、隣町の川西市で生まれ育ちました。地元近隣の皆さまに貢献できるよう頑張ります。

みやた ゆうし
宮田 勇士

泌尿器科

市立池田病院の地域密着型の医療に惹かれており、関心があります。微力ながら、地域の皆さまの健康に貢献できればと考えております。よろしくお願いいたします。

いしかわ ふみあき
石川 史彬

消化器内科

市民の皆さまのために頑張ります。

すみたに ひとし
住谷 仁

呼吸器内科

患者さまに寄り添った医療を提供できるように努力していきます。これからよろしくお願いいたします。

まえだ こうた
前田 康汰

形成外科

今年度よりお世話になります。専攻医として2年目になりますが、初心を忘れずに頑張ります。

ひらの まさや
平野 誠也

糖尿病・内分泌内科

皆さまのお役に立てるよう、誠実に取り組んで参ります。よろしくお願いいたします。

ほし さやか
星 紗弥加

麻酔科

医師14年目。約1年産婦人科勤務の後、出産・育児を経て麻酔科へ転科しました。麻酔科7年目となります。最近の趣味はお気に入りのアロマオイルやハーブティーを探すことです。術前～術後にかけて、痛みの少ない、安心・安全な麻酔を心がけています。患者さまの立場に立った医療、質の高い医療を実践できるよう日々研鑽していきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

いしお じゅんいち
石尾 純一

麻酔科

はじめまして。麻酔科の石尾です。専門はペインクリニックです。整形疾患からガンの痛みまで幅広く対応しています。池田市から「痛み」がなくなるよう尽力したいと思います。

まつもと けんいち
松本 謙一

消化器外科

りんくう総合医療センターより異動してきました。家は都島区なのでだいぶ近くなりました。平成23年卒で若輩者ですが、よろしくお願いいたします。今の趣味は筋トレとランニングです。

もりた ゆうじ
森田 祐史

消化器内科

消化器疾患全般を診療しております。地域の皆さまに貢献できる様に努力致しますのでよろしくお願いいたします。

こさい しんや
小齊 信也

放射線科・放射線治療科

専門はIVRです。穿刺・ドレナージや血管内治療など、お力添えになれば幸いです。なんでもご相談ください。

いたくら たくみ
板倉 巧

整形外科

患者さま皆さまにより良い医療を提供できるよう頑張りたいと思っています。よろしくお願いいたします。

なかむら まゆこ
中村 真由子

整形外科

微力ではありますが、池田市とその周辺の皆さまのお役に立てるよう日々努めて参ります。

きたなか たかお
北中 崇雄

消化器内科

消化器内科専攻医の北中崇雄と申します。患者さまに寄り添う医療を提供できるように頑張ります。これからよろしくお願いいたします。

にしじま りょうすけ
西島 良介

呼吸器内科

この度、市立豊中病院からご縁があり、市立池田病院に赴任することになりました。みなさまのニーズを満たせるように全力を尽くします。よろしくお願いいたします。

ふくにし ともみ
福西 智美

産婦人科

産婦人科でお世話になります。知識、技術を身につけ、診療できるよう頑張ります。池田での生活も楽しみです。よろしくお願いいたします。

新任医師のご紹介



かとう そういちろう 呼吸器内科
加藤 聡一郎

医師3年目で緊張していますが、池田の医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。



せんだ あやみ 病理診断科
千田 郁実

病理診断を通して、皆さまのお役に立てよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



にしはら こうすけ 消化器外科
西原 弘将

日々知識、技術を向上し、地域の医療に貢献できるよう努力を継続します。何卒よろしくお願いいたします。



どうぞよろしくお願いいたします

入退院サポートセンターで地域と病院の橋渡し



がん性疼痛看護認定看護師
音地 真理

入退院サポートセンターでは、入院が決まった患者さまに自宅での生活や症状を確認し、検査や治療によって異なる必要な持ち物や入院生活に関する説明を看護師と事務職が分担して行っています。

入院までの生活に支障や不安がある場合、また、退院後にADLの低下が予測される場合は、入院前から担当のケアマネージャーと情報を共有し、対応を相談しています。

そうして得た情報を基に、ADLや介助に注意が必要な場合は、入院直後から要望に対応できるように、病棟へ情報提供を行っています。

患者さまの退院後の生活を見据えた関わりを意識し、患者さまが自宅でも病院でも安心・安全に療養できるよう、地域の担当者と入院後に関わるスタッフとの橋渡しをめざして、日々一人一人の患者さまと対応しております。



入退院サポートセンター窓口

今月の一品



ブロッコリー チーズ 焼き



材料 (2人分)

ブロッコリー	100g
トマトケチャップ	小さじ2
ピザ用チーズ	40g
こしょう	少々

ブロッコリーはアブラナ科で、カリフラワーとは親戚関係にあたります。カロテン、ビタミンB1、ビタミンCがたっぷり含まれ栄養豊富です。

<作り方>

- ① ブロッコリーは小房に分け、熱湯でかためにゆでる。
- ② 耐熱容器に①を入れ、トマトケチャップをかけ、こしょうをふり、チーズをちらす。
- ③ オーブントースターでチーズに香ばしい焦げ目がつくまで5～6分焼く。

【ブロッコリー選びのポイント】

- 全体にこんもりと丸い
- 房の先についているつぼみが堅くしまっている
- 緑色が濃いもの

栄養管理科

お問い合わせ

ご意見箱を院内に設置しておりますので、病院だより等のご意見・ご感想などをお寄せください。

〒563-8510
大阪府池田市城南3丁目1番18号
Tel 072-751-2881 (代表)
Fax 072-754-6374
URL <https://www.hosp.ikeda.osaka.jp>
編集・発行：市立池田病院 広報委員会



アカウント：
ikeda_city_hospital

バックナンバー

